

きこえ・ことばの教室だより

あくしゅ



所沢市立三ヶ島小学校
通級指導教室
2021年4月
No.1

一人一人の「笑顔」のために

三ヶ島小学校長 生野 元

この4月より三ヶ島小学校に着任いたしました
生野 元（しょうの げん）です。

今年度も三ヶ島小学校の「きこえ・ことばの教室」
が始まりました。この教室では、2名の担当者が、お
お子様に寄り添い、一人ひとりの状況に応じた指導を
を行っております。

昨年度に引き続き、コロナ禍ではありますが、子
どもたちが笑顔で元気に学校生活を送れるように、指導時間を大切にしながら丁寧に指導
を行ってまいります。子どもたちのために、保護者の皆様とは連絡を密に取り合い、手を
取り合って歩んでまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

【担当者紹介】

きくち みき
菊地美紀（月～金曜日）

子どもたちが安心して、
自分らしく学校生活が
送れるよう、子どもたちや
保護者のみなさんの想いに
寄り添いながら、指導を進
めていきたいと思います。

かわぐち あきこ
川口亜希子（木・金曜日）

今年度も三ヶ島小、並
木小の兼務となりま
した。両校の良さを取
り入れながら、指導を
していきたいと思
います。

今年度の主な行事・活動

指導の充実

専門家診断研修（年間4回）
グループ学習・交流（吃音）

家庭との連携

保護者会（全体会1回・開始毎）
個人面談（1月、2月）
保護者学習会（吃音）
教室評価アンケート（1月）

担任との連携

通級児童教育課程協議会（指導開始時ほか）
巡回指導訪問（必要に応じて随時）
指導の記録および指導報告書送付
（10月上旬・年度末）
連絡ファイルのやり取り

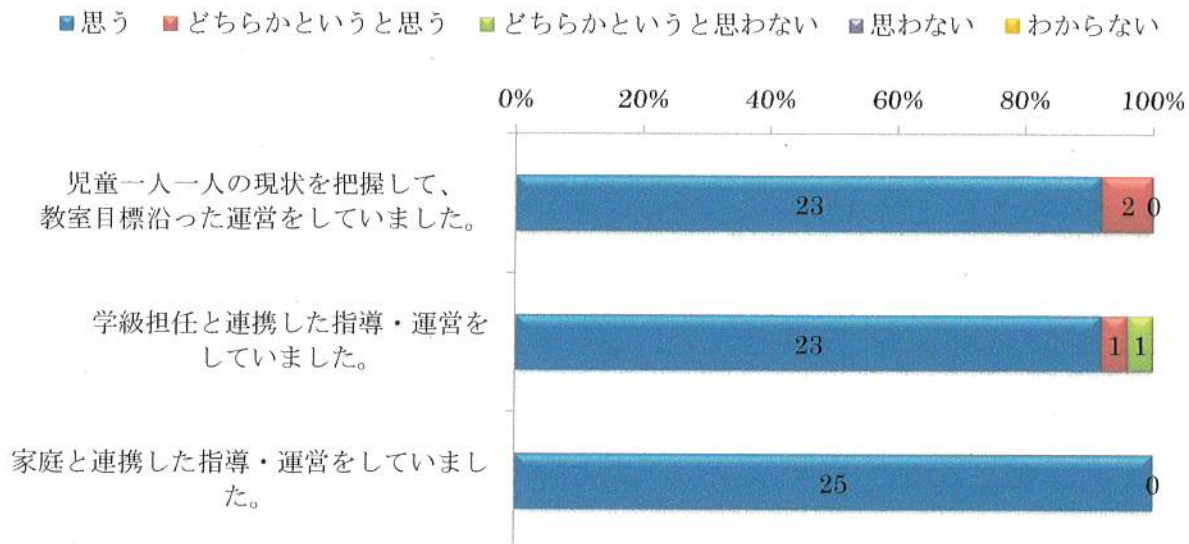
相談活動

教育相談（木曜）・アフターケア（年間2回）

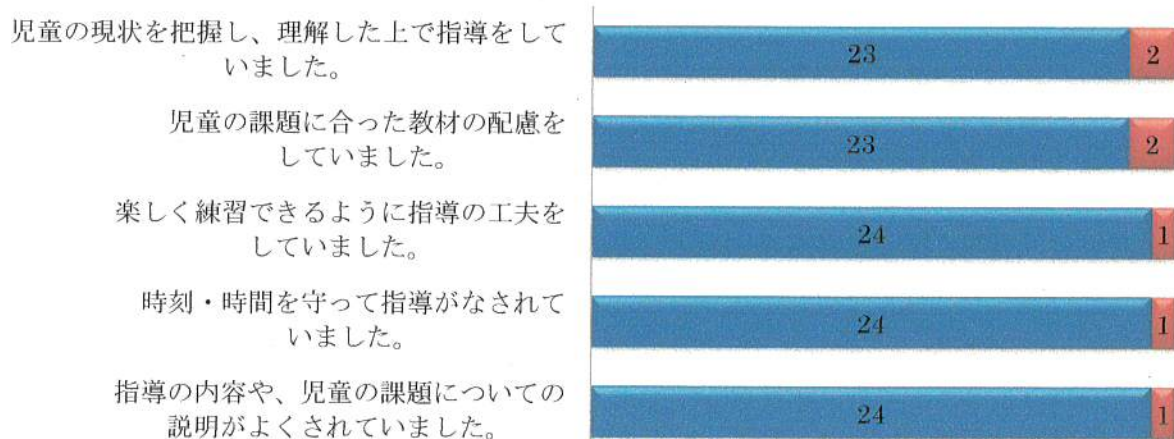
令和2年度 教室評価アンケート結果

令和3年2月に、保護者25名に答えていただいたアンケート結果です。

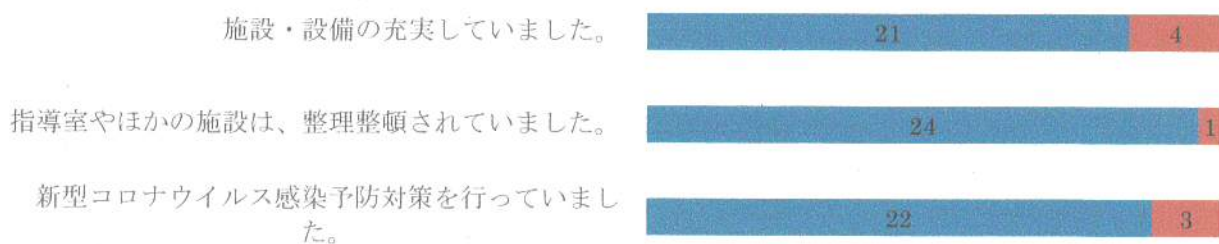
1、教室経営・運営について



2、指導について



3、施設・設備、コロナ対策について



きこえ・ことばの教室だより

あくしゅ



所沢市立三ヶ島小学校
通級指導教室
2021. 7月
No.2

7月です！もうすぐ夏休み！

7月になりました。毎年恒例の七夕飾りをしました。中には、「ヤッター！今年もある！家では飾らないけど、ここであるかなと思って、願いごと考えてあるんだ！」なんて声も聞かれました。通級している子どもたちやその弟妹も願いごとを短冊に書いて飾りました。かわいらしい願いごとがいっぱいです。みんなの願いが叶うといいですね！



「きこえ・ことばの教室」の指導は、7月16日までです。1学期の間、ご理解・ご協力ありがとうございました。2学期も引き続き、よろしくお願いいたします。



巡回訪問、お世話になりました！

通級の指導は、在籍しているクラスや学校でちゃんと適応できることを目標にしています。1日のほとんどの時間を過ごしている学校の環境や教室での様子を知ることは、通級指導をしていく上でとても大切なことだと考えています。

難聴、吃音のある児童の在籍校を中心に巡回訪問に行き、授業を参観させていただきました。クラスで頑張っている姿や通級での様子とはまた少し違う学校での児童の様子を知ることができました。担任の先生方には、お忙しい中面談の時間の確保や時間割の調整等、配慮していただき、ありがとうございました。今後の指導に役立てたいと思います。

今月は「卓球月間」！

「きこえ・ことばの教室」では、宿題にがんばって取り組んだり、課題をクリアしたりすると、ポイントがもらえます。そのポイントをためると、カードゲームやボードゲームなどの「お楽しみ」や体を動かして遊ぶ「プレイ」などができます。これらの時間は、リフレッシュするだけではなく、担当との関係作り、発音が課題の子であれば発音のチェック等々、様々な意味があります。この2か月は「卓球月間」！継続して同じことに取り組む中で、少しずつ進歩する喜びを味わったり、長くラリーが続くことを目指しながら相手のことを思いやる気持ちを育んだりなど、様々な効果があります。発音練習と同じで、続けるうちにどんどん上手になる子どもたち。「継続は力なり」！ですね。



動画「グループ学習会」を行いました！

「きこえ・ことばの教室」では年3回、「吃音児グループ学習会」を行っています。ところが、コロナ禍のため、昨年度からみんなで顔を合わせながらの「グループ学習」はできていません。そこで、昨年度に引き続き、1学期も「動画グループ学習会」を行いました。一人一人がカメラに向かって話したものを録画し、それをそれぞれが見るというものです。

内容は以下の通りです。

①自己紹介 ②遊びタイム（低学年 じゃんけん、高学年 3ヒントクイズ）

③お話・・・新学期、先生や友だちにどのように通級や吃音について伝えたか ④みんなへの一言
吃音のある児童にとって、吃音について周りの人に理解してもらうことはとても大切なことです。どの子たちもそれぞれの方法で、担任の先生やクラスの友だちに吃音のことを伝えることができました。

☆感想（抜粋）を紹介します☆



【児童】

- グループ学習会は動画になってしまったけど、みんなの明るい顔の発表や新しい子の発表を見て、みんな自分で伝えていたので、私も早くみんなに自分の口で言えるようになりたいです。学習会では、じゃんけんや3ヒントクイズなど、みんなががんばって作った遊びが楽しかったです。
- みんな、友だちや先生への伝え方が手紙とか自分で言うとか、ちがう方法だと思った。みんなのクイズとか楽しかった。「（話し終わるまで）待ってほしい。」ことと、「笑わないでほしい。」と言っている人が多かった。クラスみんなに言ってから、すっきりしたって言ってる人が多かった。

【保護者】

- どうやって先生や友だちに伝えたか、様々な方法があって参考になりました。それ以上にそれを話している姿や声に触れることができたのが、子どもにとってよかったと思います。勇気をもらえたと思います。
- 今回は（我が子は）自分で言わなかったなので、他のメンバーはどうなのだろうと気になっていました。様々な方法でクラスメイトに伝えていて、方法は一つではないということが分かってよかったと思います。
- 集まって、顔を合わせることができない状況でも、動画を通してみんなの見た目の成長と心の成長を見ることができて、今回も良いグループ学習会でした。自分から伝えることで、先生や友だちに理解してもらい、学校生活が特別変わりなく過ごせることが、本人にとってどれだけ居心地の良い場所になるのかなと思うと、最初の一步はとても大きな意味を持つものになるのだなと感じました。カメラに向かって堂々と話せている様子を見て、これから先、もっともっと自分に自信が持てる子達になるんだなとすご〜く思いました。
- その子の年齢や吃音の受け止め方、その時の吃音の状況（調子のよい時期か悪い時期か）によって、毎年 of 自己紹介での伝え方も変わる場合もあるのかなあと感じました。どんな状況でも方法でも伝えることが大切で、一度伝えておけば何か学校生活で問題が起きた時にも対処しやすいのではないかと感じました。担任の先生の受け止め方や理解の度合いによっても、自己紹介で伝えることのハードルの高さが変わると思いました。全ての先生方に吃音を正しく理解していただくのはなかなか難しいことかと思いますが、その都度諦めず、正しく伝えていけるよう親子で準備していきたいと思いました。「きこえ・ことばの教室」に通うみなさんに、早く直接会いたいです。

きこえ・ことばの教室だより

あくしゅ



所沢市立三ヶ島小学校

通級指導教室

2021. 10

NO. 3

今年度、後半がスタートしました！



木々の葉の色が変わり始め、秋の訪れも目に見えて分かるようになってきました。今年度も早いもので前半が終わり、後半がスタートしました。いつも「きこえ・ことばの教室」へのご理解・ご協力をありがとうございます。後期も引き続き、よろしくお願いいたします。

「指導報告書」を送付いたしました！

10月1日付で、在籍校の担任の先生方に「指導報告書」を送付させていただきました。今年度前半の通級での指導内容やお子さんのがんばりや成長が記してあります。どうぞ目を通してください。そして、在籍校でのお子さんの姿に加え、「きこえ・ことばの教室」での姿を知っていただくと共に、学級での指導や配慮などにも生かしていただけたらと思います。担任の先生は指導報告書に学校での様子を記入していただき、10月15日までに返送をお願いします。

後期も子どもたち一人一人に寄り添いながら、課題の改善につながる指導ができるよう努めていきたいと思っています。

新しい「オーディオメータ」が入りました！

今年度、念願叶って新しい「オーディオメータ」が入りました。オーディオメータとは、聴力を測定する機器です。高額な機器ですが、「きこえ・ことばの教室」の指導にはなくてはならないものです。難聴のお子さんにはもちろんのこと、相談活動や校内聴力検査にも活用していきたいと思っています。

また、今までパーテーションは担当が簡易的なものを作り使用していましたが、夏休み中に本校の校長が少しでも感染防止ができるようにとDIYで作ってくれました。指導室も少しずつ「進化」しています！



「相談」を受け付けています！

今の学年になってから半年が経ちました。担任しているお子さんや学年のお子さんの中に、構音（発音）や吃音・きこえなどで、気になるお子さんはいませんか？

今年度、退級の児童の保護者のご感想を紹介いたします。



○1年間、本当にありがとうございました。（略）予定より早く退級を迎えることができ、子どもも私もとても嬉しく思っています。ことばの教室では、発音の成長はもちろんですが、内面の成長が大きく、先生には本当に感謝しております。間違いや失敗に対する抵抗が前に比べて少なくなり、『挑戦する』ことが増えた気がします。また、私自身も『見守る』ことの大切さを学びました。ことばの教室での1年間は、子どもにとっても私にとっても貴重な時間となりました。本当に本当にありがとうございました。

【小2 構音】

○話すことが大好きで、話し出すとマシンガントークになる息子。「きこえ・ことばの教室」の案内をされた時は、正直「うちの子が？」と思ってしまいましたが、先生から指摘を受け、（相談の時に）間違えて覚えてしまった発音のマネを聞いて、「本当だ。」と実感し、通級を始めました。1対1の指導で、初めは緊張していましたが、息子のことを親身になって接してくれる先生のお陰で、すぐに心を許しました。それから、毎回「きこえ・ことばの教室」に通うのが楽しくなり、「毎日来たい！」と言っていました。指導の度に、自分なりのコツをつかみだして、正しい音が出せるようになって、時には停滞することもありましたが、宿題も親子で取り組み、家にいるときも歪みがあれば指摘することを出続けていき、繰り返していく度、息子自身も自分で気付くようになりました。4年生になり、退級直前に1年生の時の初めての指導で話した自分の発音を聞いて、頭を抱えて苦笑していました。この教室で指導を受けていなかったら、大人になっても聞こえにくい発音のままだったのか、直ってよかった！と心から喜んでいました。ここでの4年間の経験は、息子の自信につながると思います。親子共に成長させてくださり、本当にありがとうございました

【小4 構音】

通級を始めるきっかけとして一番多いのは、担任の先生や学校からの声かけによるものです。いつもお子さんと一緒に生活をしている保護者の方は、お子さんの発音の誤りになかなか気づきにくいものです。気になるお子さんがいらしたら、こちらの教室をご紹介ください。また、新1年生の『就学時健診』の時期になりました。就学時健診の模擬授業の中には、発音の検査があります。気になるお子さんがいた場合、事後措置などで「きこえ・ことばの教室」での相談のご案内をしていただけたらと思います。小学生は随時、新1年生は9月1日から相談を受け付けています。

入級する・しないに関わらず、きこえやことばで心配なことがあればお気軽にこちらの教室にご相談ください！

三ヶ島小学校 「きこえ・ことばの教室」直通電話 04-2947-5133